

令和5年度

# 薬物の問題で悩む家族のための教室

大切な方が、薬物<sup>\*</sup>の使用・乱用、依存などの問題を抱えていることで悩んでいる、ご家族のための教室です。

薬物依存についての正しい知識や対応方法を学びながら、同じ悩みを抱えるご家族同士で気持ちをわかち合いませんか。どうぞお気軽にご参加ください。

※覚せい剤、大麻、シンナー・危険ドラッグなどの違法薬物や処方薬、市販薬など

- <対象者>**
- ◆ 現在、薬物問題に関する悩みをお持ちのご家族・パートナー等であればどなたでもご参加いただけます。
  - ◆ 北九州市外にお住まいの方でも参加可能です。
  - ◆ 初めてご参加される方は、事前にご連絡をお願いします。

**<参加費>** 無料

**<会場>** 北九州市立精神保健福祉センター  
(小倉北区馬借一丁目7-1 総合保健福祉センター5階)

**<日時>** プログラムとともに裏面に掲載



- ◆ ご家族が、薬物の問題について正しい知識と理解を得ましょう
- ◆ ご家族自身がこころの余裕を取り戻しましょう
- ◆ 一人で悩まないで、まずは参加してみましょう
- ◆ 何回目からでも、何度でも参加可能なプログラムです

## <令和4年度 参加者からの声(一部抜粋)>

- 仲間ができた感じがして、心が軽くなりました。
- 薬物依存というものがどういうものか分からない中で、当事者の体験談を聞いて少しイメージができました。その中で、薬物と出会う前も含め、過去を振り返ることや自分の内面と向き合うことが大事なのだと分かりました。
- 日常の中でなかなか薬物の問題をオープンに語り合うことができない中で、このような教室が開かれていることをありがたく思います。

<問い合わせ先> 北九州市立精神保健福祉センター

電話：093-522-8729 ho-seishin@city.kitakyushu.lg.jp

## <日程およびプログラム>

開催月の第2水曜日 14:00~16:00

※天候などの状況により、開催を急遽中止する場合があります。

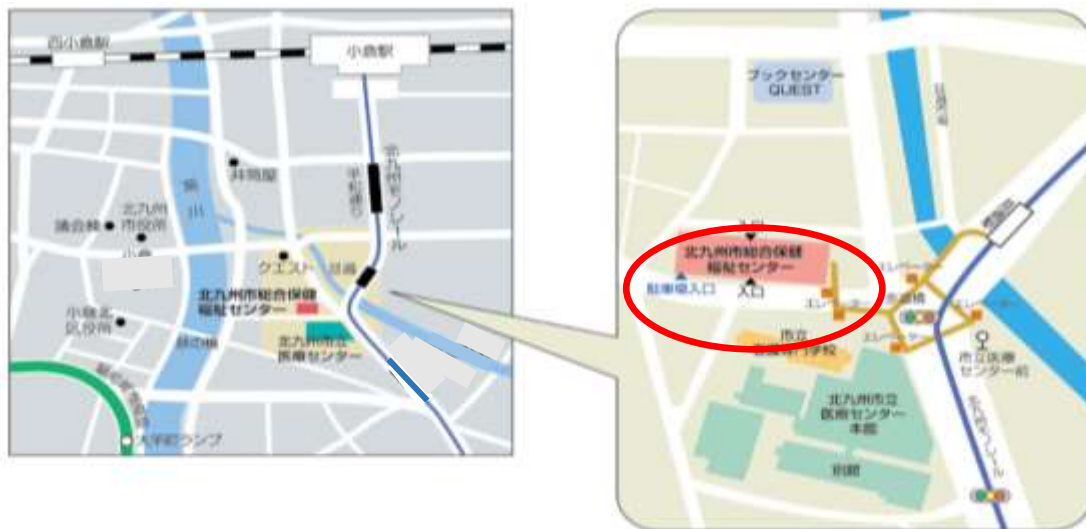


回	前期	後期	テーマ	講師
1	4月12日	11月8日	薬物乱用・依存症とは	精神保健福祉センター 精神科医
2	5月10日	12月13日	依存症当事者の心理や家族の 対応(1)	精神保健福祉センター スタッフ
3	6月14日	1月10日	依存症当事者の心理や家族の 対応(2)	(調整中)
4	7月12日	2月14日	薬物乱用・依存症からの回復 ~本人からのメッセージ~	北九州DARC スタッフ・メンバー
5	8月9日	3月13日	薬物乱用・依存症からの回復 ~家族からのメッセージ~	ナラノン メンバー

※前半は講義、後半は参加者同士でわかち合いの時間となります。

## <北九州市立精神保健福祉センター 案内図>

北九州市立総合保健福祉センター 「アシスト21」 5階



## <精神保健福祉センターの Twitter アカウントができました!>



北九州市立精神保健福祉センターの公式Twitterアカウントができました。  
講座や研修などの情報を発信しています。どうぞご覧ください。

アカウント: @kitakyu\_SHFC